

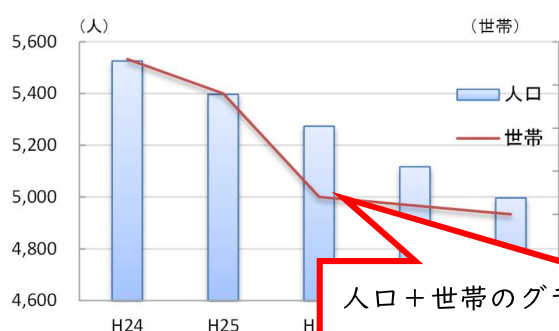
地域の概況

基本的には前期のものを後期も引き継ぐ

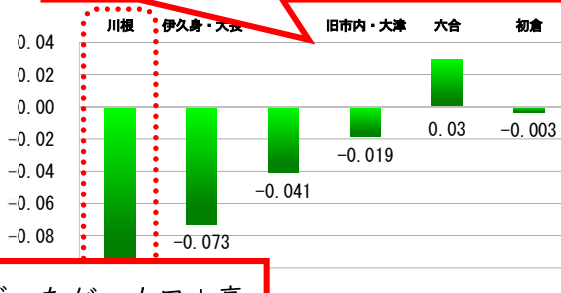
- ・川根地域は市域最北部に位置し、大部分が森林で占められています。地域の中心となる家山地区には大井川鐵道家山駅が設けられ、周辺部には市街地が形成されています。
- ・豊かな自然を背景とする大井川七曲りの景勝地や川根温泉、野守の池など、多彩な観光資源を有しています。
- ・地域の人口・世帯数は平成28年12月末時点で4, 増減比の表は削除。世帯数、1世帯

増減比の表は削除。世帯数、1世帯あたりの人数の表に変更する。

■人口・世帯の状況



人口＋世帯のグラフだったが、人口＋高齢化率に変更する。また、令和7年度までの推計を載せる。



地域の主な資源

- ・川根温泉 ・桜トンネル ~~野宮の池~~ ・大井川鐵道（SL） ・笹間神樂 ・塩本

ワークショップであった地域の良いところに変更する。加えて、悪いところ、こうなって欲しいを追加。

地域のニーズ

■アンケートによる施策ニーズ

	満足度 (「満足」+「やや満足」)	重要度 (「重要」+「やや重要」)
1	ごみ・リサイクル対策	地震・水害など災害に強いまちづくり
2	健康の増進	高齢者の医療・介護・福祉の充実
3	心地よい景観の形成	文化の充実

平成28年度島田市総合計画市民意識調査（平成28年11月）

順位ではなく、地域ごと相対的に重点的に取り組むべき項目となっている項目を記載

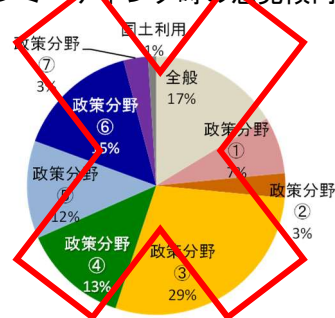


▲鵜山の七曲り



▲塩本牛代のエドヒガン

■タウンミーティング時の意見傾向



島田市タウンミーティング 2017



▲ 笹間神楽

テーマはそのまま引き継ぐ

川根地域のまちづくりの「テーマ」

雄大な自然を背景に、多彩な交流と活力を生み出す地域

前期のものをベースに、国土利用計画や都市マス等関係計画を見ながら修正。

まちづくりの方針

●土地利用に関する内容

森林・農地・河川などの自然環境や水資源を保全し、多彩な交流と活力を生み出し、多様なライフスタイルに対応できる住環境を形成する土地利用を目指します。

●まちづくりのポイント

施策と内容に修正

- ・大井川の両岸に広がる中山間地として、桜、温泉、野守の池等の地域資源を活かし、地域での交流や滞留性の向上と消費の促進を図り、活力あるまちづくりを進めます。
- ・地域の魅力を都市圏に向けて発信し、住へとつなげていきます。
- ・身近な生活道路の整備等の基盤整備
- ・地域における支え合いの仕組みづくりの教育支援などにより、誰もが住みやすい地域をつくれます。
- ・現段階で記載できる事業はハード事業が多くなっており、まちづくりの方針とのマッチングができていない。
- ・あくまで方向性を前面に出すことに特化するという理由から削除

分 野	地域で実施する主な事業
防災・福祉・健康	・消防ポンプ車更新事業（家山、身成、上河内） ・地域包括支援センター運営事業 ・川根地区移動支援サービス事業 ・川根介護予防拠点施設管理運営事業
子育て・教育	・スクールバス運行事業 ・島田市山村都市交流センター運営事業（施設改修）
経済・産業	・地域林道整備事業（改良・舗装） ・パラグライダーパーク整備事業 ・鵜山森林公園キャンプ場整備運営事業 ・川根温泉施設維持管理事業 ・家山駅周辺整備事業
環境・自然	・川根温泉メタンガス利活用事業 ・旧川根町清掃センター解体整備事業
歴史・文化・地域	・地域おこし協力隊派遣事業 ・移住・定住促進事業
都市基盤	・生活道路改良事業（石上日掛線・抜里循環線・駅前駿遠橋線・西向島線） ・川根地区定住化促進基盤整備事業 ・河川改修事業（石風呂地内排水路など） ・抜里簡易水道建設改良事業（水源・配水池・送配水管布設工事） ・飲料水供給施設整備工事

- ・地域別ワークショップで検討したスローガン及び込められた想いを記載
- ・今後の住民と市の役割分担を記載。

※ワークショップの模造紙を参考にしている。項目についてはワークショップ結果と上記まちづくりのポイント等を踏まえて記載。